

2 油わけ算

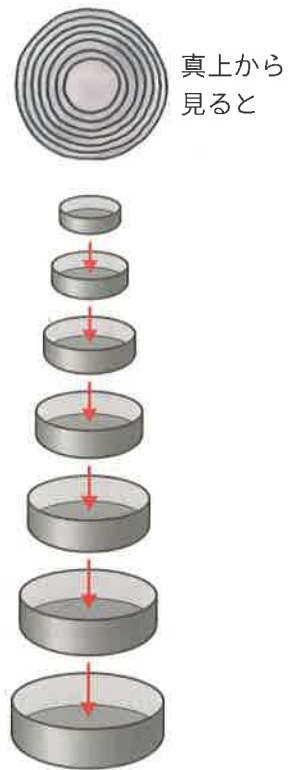
1Lのつぼに、油が1L入っています。
この油を5dLずつ2人で分けます。
しかし、ここには7dLと3dLのますしかありません。
この2つのますを使って、5dLずつ分けてみましょう。

右のような図をかいて考えるとわかりやすいよ。



3 入れ子算

なべ屋に行くと、入れ子という7つのなべを売っていました。
入れ子とは、いちばん大きなべの中に2番めに大きなべが入り、2番めに大きなべの中に3番めに大きなべが入り、…というように重ねることができるなべのことです。
これらのなべの値段は、250円ずつちがいます。
7つのなべ全部の値段は9800円です。いちばん小さいなべの値段はいくらですか。



4 算額

算額とは、和算の問題をつくり、問題、解き方、答えを板に書いて神社や寺に納めたものです。

江戸時代に日本で全国的に流行し、現在も約900面の算額が残っています。

算額の問題は難しいものが多いのですが、中には小学生でも解けるものがあります。

下の問題は、実際の算額の問題を現在の単位やことばになおしたものです。

算額の問題にちょう戦してみよう。

① きつねが田植えをします。なえを5束ずつ植えると1束あまり、7束ずつ植えると2束あまります。
なえの束は何束ありますか。いちばん少ない場合で答えましょう。

福島県田村郡三春町稲荷神社

② 米1kgにつき、1250円で仕入れ、1500円で売り、1万円の利益がありました。
この米を仕入れるのにかかった代金はいくらですか。

群馬県太田市田中神社



江戸時代の人、問題が解けたことを神や仏に感謝したり、研究の成果を発表したりするために、算額を神社や寺に納めたそうです。